

地域や人のつながりが弱くなっている昨今。  
 一方で地域での支え合いや新たな仲間づくりに  
 力を尽くしている人たちがいます。  
 ここでは、その人たちに活動の現状や思いについてインタビュー。  
 これを機に、つながりの大切さをいま一度考えてみませんか。

このページに関するお問い合わせは、保健福祉局総務課 ☎211-2932



見守りが必要な方の住まいが分かるようにマップを作製。  
 地域での支え合い活動に生かしている。

町内会単位で活動し、高齢者のお宅に郵便物がたまっていないか、夜間も洗濯物が干したままになっていないかなどを見て回っています。ある町内会では区域を三つに分け、1地区につき住民3人と民生委員がチームとなって見守る

白石地区福祉のまち推進センター(福まち)ではどのような活動をしていますか。  
 私たちの地区では、地域で暮らす高齢の方々が、いつもと変わりなく生活しているかを見守る活動に力を入れています。その他、子育てサロンや単身高齢者向けのサロンも開催しています。  
**「見守り活動はどのように行っているのでしょうか。」**

町内会単位で活動し、高齢者のお宅に郵便物がたまっていないか、夜間も洗濯物が干したままになっていないかなどを見て回っています。ある町内会では区域を三つに分け、1地区につき住民3人と民生委員がチームとなって見守る

「見守り活動の必要性は理解しても、なかなか始めることができない地域もありますか。」  
 そうですね。でも、活動することを難しく考えるのではなく、まずは参加してくれる人を募り、地域のためにどのようなことができるかを話し合ってみてはいかがでしょうか。福まちでは、活動を始めるためのアドバイスや見守りが必要な方を把握するマップ作りなどのお手伝いができますので、気軽に相談してもらいたいですね。  
**「活動を広めるためにどのようなことをしていますか。」**

見守りに関する講義や事業を行います。

「見守り活動の必要性は理解しても、なかなか始めることができない地域もありますか。」  
 そうですね。でも、活動することを難しく考えるのではなく、まずは参加してくれる人を募り、地域のためにどのようなことができるかを話し合ってみてはいかがでしょうか。福まちでは、活動を始めるためのアドバイスや見守りが必要な方を把握するマップ作りなどのお手伝いができますので、気軽に相談してもらいたいですね。  
**「今後の抱負を教えてください。」**  
 一人暮らしの高齢者も増えている今、地域で安心して暮らすには、ご近所とつながりをつくり、支え合うことが重要だと感じています。そのきっかけとなるのが町内会だと思いますので、未加入の方はぜひ加入してほしいです。そして、地域の人同士が助け合える関係を深めていくために、これからも、民生委員、町内会などと連携しながら、見守りの輪を広げていきたいですね。

# つながりを つむ 紡いで

Vol. 5



白石地区福祉のまち推進センター 運営委員長

さとう まさひろ  
**佐藤 昌幸**さん

2年前から委員長を務めている。町内会長や民生委員も兼務。

安心して暮らすために  
 支え合い活動を進める  
**地域のリーダー**

## 地区福祉のまち推進センター

地域の方々の自主的な組織で、おおむね連合町内会単位に設置されています。

見守りや安否確認、サロンの開催など、地域での支え合い活動を行っています。



問い合わせ 市社会福祉協議会 ☎614-3344

## 地域見守りサポーター養成研修

日常生活の中で、何気なく地域を見守り、異変に気付いたときに行政や民生委員に連絡する人を養成します。地域、企業に出向いて研修を行います。

申し込み・問い合わせ

ボランティア研修センター ☎223-6005